



【日本気象協会からのお知らせ】

2022年4月19日
一般財団法人 日本気象協会

NHK福岡放送局から感謝状をいただきました

一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、理事長：長田 太、以下「日本気象協会」）九州支社に所属する気象キャスターの吉竹 顕彰（よしたけ あきら）が、2022年3月18日（金）に日本放送協会福岡拠点放送局（以下「NHK 福岡放送局」）から感謝状をいただきました。

感謝状に関する内容

吉竹顕彰は1990年から31年余りにわたり、NHK福岡放送局の夕方のニュース情報番組において気象キャスターを担当しています。福岡のお天気の様子として、日々の生活に役立つ気象情報のほか、近年相次ぐ大雨や台風などの際には防災のための情報を伝えてきました。

これらの取り組みに対し、NHK福岡放送局から今回、感謝状をいただきました。



（左図）NHK 福岡放送局様からの感謝状



（右図）日本気象協会 気象予報士 吉竹顕彰

<吉竹顕彰より>

NHK 福岡放送局の気象キャスターを長年担当させていただき、福岡県の視聴者の皆さまに気象情報、四季折々の季節の話題、地域の長期的な気候の変化などについてお伝えしてまいりました。また、大雨、台風時の緊急時には、九州・沖縄の皆さまにリアルタイムの気象情報をお伝えし防災・減災に努めてまいりました。

常に「気象キャスターは黒子、主役は情報」という気持ちを大切にしてきました。今回、気象のスペシャリストとして放送業務に取り組んできたことを NHK 様に高く評価していただきましたこと、たいへん光栄に思います。

将来予測されている気候変動により、気象が私たちの社会や生活に与える影響は今後ますます大きくなり、気象情報や防災情報の重要性がさらに高まる時代を迎えます。今後も社会の一助となれるよう、放送を通じ、科学的データに基づく多角的視点で最新の情報をお伝えしてまいります。また、気象予測、気象解説の技術を後輩にも継承し育成にも努めてまいります。

日本気象協会 九州支社 吉竹顕彰

以上